

図書館設置フィリピン関係図書2002

武田尚子『マニラへ渡った瀬戸内漁民 移民送出母村の変容』
御茶の水書房 8700円 (2002/2)
都立大学提出博士論文の出版。事務局が「こういうきちんとした資料集めをしたうえで、実証していく研究をしなければなあ」と心を入れ替えた書。

河原俊昭編『世界の言語政策 多言語社会と日本』
くろしお出版 2800円 (2002/10)
第3章「フィリピンの国語政策の歴史 タガログ語からフィリピン語へ」
今月の研究会の参考になる？

ピナツボ復興むさしのネット編『フィリピンと出会う(国際理解ハンドブック)』
国土社 1600円 (2002/10)
子供の遊びについてなど、知っているようでちゃんと知らなかったフィリピンがあります。お楽しみにどうぞ。

神奈川大学評論編集専門委員会編『ポストコロニアルと非西欧』
御茶の水書房 3200円 (2002/9)
永野善子先生論文「フィリピンの知識人とポストコロニアル研究」あり。

J. N. ノリエド著 奥田安弘/高畑幸訳『フィリピン家族法』
明石書店 4300円 (2002/9)

セリア・ボコボ・オリバー著 鈴木邦子訳
『ホルヘ・ボコボ伝 フィリピンの貴重な遺産 精神の貴族』
彩流社 2200円 (2002/7)

諏訪春雄編 佐々木宏幹他著『降神の秘儀 シャーマニズムの可能性』
勉誠出版 2100円 (2002/7)

早瀬保子編『途上国の人口移動とジェンダー』
明石書店 2800円 (2002/6)
第3章「アジアの女性移動者 インドネシアとフィリピン」

寺田勇文編『東南アジアのキリスト教』
めこん 3800円 (2002/6)
「東南アジアにおけるキリスト教の多様なあり方に着目し、地域や国ごとに異なる実際の姿を記述、解釈する」書。全9章のうち3章がフ

小野行雄『NGO主義でいこうインド・フィリピン・インドネシアで開発を考える』
藤原書店 2200円 (2002/6)
NGOの入門書としてイチオシ！フィリピンを題材に、「開発」によって引き起こされる問題点をきちんと整理。先生方、ぜひ学校の図書館に入れてください。

萩野 芳夫『フィリピンの社会・歴史・政治制度』(明石ライブラリー 38)
明石書店 3300円(2002/5)

『国際社会2』東京大学出版会 2800円 (2002/5)
第2章「国際結婚にみる家族の問題 フィリピン女性と日本人男性の結婚・離婚をめぐる」

草野孝久『村落開発と国際協力 住民の目線で考える』
古今書院 2600円 (2002/6)
第8章「開発は待つもの/創るもの? フィリピンの村落開発」

田淵洋/松波淳也/編『東南アジアの環境変化』
法政大学出版局 3000円 (2002/5)
関良基論文「東南アジア熱帯における造林戦略 - 農家造林と政府造林のどちらが有効か?」は、限られた文字数の中で、必要なデータを提示し実証している。短くてもピリッとした論文です。

中原俊隆『火曜日はマーシーの日 フィリピン母子保健の10年』
ぱる出版 2000円 (2002/4)
中部ルソン・ターラック州においてJICAがどのように開発を進めていったか。現場の(日本人の)声を中心に紹介しています。これだけJICAの内側を知ることができるのは収穫です。が、どうせなら現地の声をもっと聞きたい。

山下晋司他編『アジア・太平洋地域民族誌選集 18
比律賓民族誌 三吉 朋十著/比律賓の宗教と文化 三吉 朋十著』
クレス出版(2002/2) 値段は他巻と合わせて108000円

西田ひろ子『異文化間コミュニケーション摩擦
マレーシア、フィリピン進出日系企業における』
多賀出版 7500円 (2002/2)

服部 民夫/船津 鶴代/鳥居 高編『アジア中間層の生成と特質』

図書館設置フィリピン関係図書2002

日本貿易振興会アジア経済研究所 3400円(2002/2)
木村昌孝先生論文「フィリピンの中間層生成と政治変容」あり。

阿久沢麻理子『人はなぜ「権利」を学ぶのか フィリピンの人権教育』
解放出版社 1200円 (2002/2)

大野 幹雄『外国人船員の労務管理』
成山堂書店 3600円 (2002/2)
前作『フィリピン人船員と危機管理』に続く著書です。

重富真一/中川雅彦/松井和久編
『アジアは同時テロ・戦争をどう見たか 19カ国の新聞論調から』
明石書店 1000円 (2002/1)

アジアの最新英語事情
本名信行 編・著
2002年11月刊 46判 328頁 大修館書店 2,500円

国際協力ガイド 2004 世界をフィールドにする! 就職・進学・ボランティア情報
国際開発ジャーナル編集部編
2002年11月刊 B6判 206頁 国際開発ジャーナル社 1,200円

難民の世紀 漂流する民 フォト・ルポルタージュ
豊田直巳著
2002年9月刊 A5判 208頁 出版文化社 1,800円

週末はヴェジタリアン
森枝卓士著
2002年11月刊 文庫判 224頁 筑摩書房 780円

アジア新世紀 1 空間
青木保 他 編
2002年11月刊 A5判 270頁 岩波書店 3,400円
アジア新世紀 2 歴史 アジアの作られかた・作りかた (2003年1月8日発売予定)
アジア新世紀 3 アイデンティティ 解体と再構成 (12月6日発売予定)

アジア中間層の生成と特質 (研究双書No.521)
服部民夫、船津鶴代、鳥居高 編
2002年2月刊 A5判 310頁 アジア経済研究所 3,400円

熱帯の植物を訪ねて フィリピンへの旅の記録
土屋幹夫、土屋たづ子著
2000年3月刊 A5判 288頁 丸善株式会社岡山支店サービスセンター 4,762円

J - P O P S 歌って楽しむ フィリピン語1 (フィリピン語版オリジナルCD付き)
Magkantahan tayo ng Piliolino mula sa Japanese Hit Songs
白野慎也、グレンダ・アティエンザ・タバタ著
2000年11月刊 A5判 144頁 アドマーズ 3,334円

ヒット曲で覚えるアジアのことはV01.1 フィリピン語 CD付き
白野慎也 企画・監修
1999年8月刊 A5小変型判 128頁 雷鳥社 2,880円

J - P O P S 歌って楽しむ フィリピン語 2 (CD付き)
白野慎也著
2001年12月刊 A5判 96頁 アドマーズ発行 東洋出版発売 3,334円

マニラ行きのジジババたち
浜なつ子著
2002年6月刊 46判 276頁 太田出版 1,500円

物語・日本人の占領
津野海太郎著
99年11月 文庫判 304頁 平凡社 1,100円

サンバギータの娘たち
円乗淳一著
2002年6月刊 46判 319頁 東洋出版 1,400円
フィリピン・パブ「サンバギータ」を舞台に、肉体のみの関係と割り切る男と、愛する女のすべてを受け入れたいと願う2組の男女を描いた小説。

世界でいちばん住みたい島 風の島カオハガンに楽園を創る
崎山克彦著 熊切圭介写真
2001年7月 A5判 160頁 PHP研究所 2,000円

図書館設置フィリピン関係図書2002

セブ島沖の小島のオーナーになって10年。悪戦苦闘しながら創りあげてきたカオハガン島の「国づくり」の過程を美しい写真とともに紹介。

はざまに生きる子どもたち 日比国際児問題の解決にむけて
城忠彰、堤かなめ編
法律文化社 46判 191頁 2,000円 99年2月刊

虹の谷の五月
船戸与一著
2000年5月 46判 516頁 集英社 1,900円
あらゆる価値観の見直しを求められる21世紀の冒険小説の指標を、フィリピンを舞台に少年の成長物語に託して描く巨編。直木賞受賞作。

『世界のことば100語辞典』アジア編・ヨーロッパ編
石井米雄・千野栄一編、三省堂、各1,600円

旅たび会話 フィリピン語
斉藤ネリーサ著
00年4月 文庫判 140頁 国際語学社 1,500円

誰でもすぐに書けるフィリピン語手紙
斉藤ネリーサ、ボンバン・レブナグ著
99年11月 A5判 135頁 国際語学社 1,900円

海外派遣者のためのタガログ語
海外職業訓練協会編
刊年不明 A4判 66頁 海外職業訓練協会 2,500円

用語・表現集 タガログ語
海外職業訓練協会編
刊年不明 A4判 23頁 海外職業訓練協会 700円

今すぐ話せるフィリピン語[入門編](CD2枚付)
ナポレオン・サルセダ、久保田暁著
2000年4月 A5判 159頁 ナガセ 2,000円
ネイティブのフィリピン人による会話を中心として構成、ナチュラルスピードのフィリピン語会話をCDに収録。

写真対応]トラブらないトラベル会話 フィリピン語 フィリピンを旅する
澤田公伸、高畑幸著 大上正直監修
2002年1月刊 A5判 143頁 三修社 1,800円
フィリピンでよく出会うこのトラブルシーンも、これさえ覚えておけば困らない! 空港到着から観光・買い物・病気まで、会話に対応した350枚の写真付き旅行会話集。

日本語 - フィリピン語両用会話集
市川恭治編
2002年2月刊 46判 134頁 日本地域社会研究所 2,000円
観光・出稼ぎ・国際結婚などのフィリピン人女性と対話するための、実践的会話集。日本人用とフィリピン人用の2部構成。

新装普及版 日本語 フィリピン語実用辞典
市川恭治編
2002年2月刊 A5判 245頁 日本地域社会研究所 3,000円
日比交流に必要な約9000の日本語をフィリピン語に訳し、文法なども解説。『日本語 フィリピン語実用辞典』('94年同社刊)の新装版。

CD BOOK すこし話せると10倍たのしいフィリピン語
佐川年秀著
2001年9月 A5判 160頁 明日香出版社 1,900円
日常生活や旅行で使える簡単フレーズを集めた入門書。

楽しく楽しむ楽々 フィリピン語
ナポレオン・サルセダ、久保田暁著
2001年4月 新書判 191頁 ナガセ 1,100円
その場で使える旅のカタカナ会話術。

旅の指さし会話帳 フィリピン(フィリピン語<タガログ語>)
白野慎也著
2001年2月 A5判 128頁 情報センター出版局 1,300円
ぶっつけ本番で会話ができる! 厳選の使える言葉を3000語以上収録。

海外・人づくりハンドブック フィリピン 技術指導から生活・異文化体験まで
片山裕編著
2002年2月刊 A5判 158頁 (財)海外職業訓練協会 1,500円
民間企業が進出先国における広い意味での人づくりに必要な情報を提供するシリーズ。「国情」「職業訓練事情」「企業における人づくり」の三編より成る。

図書館設置フィリピン関係図書2002

東南アジア市場図鑑 植物篇
吉田よし子、菊池裕子著
2001年7月刊 4 6 判 238頁 弘文堂 2,500円

東南アジア市場図鑑 魚貝篇
河野博著
2001年7月刊 4 6 判 244頁 弘文堂 2,500円

東南アジアの遺跡を歩く
高杉等著
2001年7月刊 A 5 判 356頁 めこん 2,000円

『中国映画の文化人類学』
西澤治彦、風響社 2,500円